全鉄連流通動態調査結果表平成21年12月分

(22.1.25)

全国鉄鋼販売業連合会

		T=25		地	前月在	庫 量	仕 入	れ 量	販 売	單	月 末 在	庫 量
品 種				区	1 1 月実績	前月比%	1 2 月実績	前月比%	12月実績	前月比%	12月実績	前月比%
		棒	錮	東京	27,175	100.4	53,479	88.5	54,916	91.0	25,738	94.7
異	形			大 阪	7,900	97.6	16,831	81.2	16,352	78.1	8,379	106.1
				変 知	6,193	99.9	3,213	62.7	3,618	70.5	5,788	93.5
				計	41,268	99.8	73,523	85.2	74,886	86.7	39,905	96.7
开》	Ш	形	錮	東京	18,980	96.3	9,835	120.1	9,740	109.3	19,075	100.5
				大 阪	14,799	95.5	7,684	90.4	9,466	102.9	13,017	88.0
				愛知	9,730	88.8	5,238	104.3	5,577	89.3	9,391	96.5
				ā†	43,509	94.2	22,757	104.8	24,783	101.7	41,483	95.3
	溝		錮	東京	11,561	92.2	6,256	109.6	5,817	87.0	12,000	103.8
		11/		大阪	11,759	91.8	5,761	106.4	6,241	96.5	11,279	95.9
		形		愛知	5,792	92.0	3,660	118.5	3,534	98.3	5,918	102.2
				計	29,112	92.0	15,677	110.3	15,592	93.1	29,197	100.3
		形	鋼	東京	34,318	102.2	19,456	102.3	17,855	97.6	35,919	104.7
				大 阪	40,987	84.9	31,581	128.2	30,574	95.9	41,994	102.5
	Н			愛知	17,969	98.3	9,612	94.3	10,507	100.0	. 17,074	95.0
				ã†	93,274	93.2	60,649	112.6	58,936	97.1	94,987	101.8
			合	ā†	165,895	93.2	99,083	110.4	99,311	97.6	165,667	99.9
				東京	8,555	102.2	2,499	93.9	2,077	83.8	8,977	104.9
				大 阪	10.375	94.0	1,915	83.4	2,802	94.6	9,488	91.5
コラム			L	愛知	4,227	96.9	1,150	64.3	1,166	60.5	4,211	99.6
				計	23, 157	97.4	5,564	82.5	6,045	82.1	22,676	97.9
			彩 鋼	東京	2,951	92.6	2,562	121.5	2,556	109.0	2,957	100.2
車圣		C 形		大 阪	2,053	104.9	1,970	114.6	1,816	111.9	2,207	107.5
	量			愛 知	1,615	87.0	1,022	126.3	1,045	99.4	1,592	98.6
				計	6,619	94.5	5,554	119.8	5,417	108.0	6,756	102.1
		総		ăt	236,939	94.7	183,724	98.0	185,659	92.6	235,004	99.2

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 38 、大阪 26 、愛知 15 、合計 79社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

[調査内容変更について]

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、1形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。